

「京都府高度救急業務推進協議会」傍聴要領

1 傍聴する場合の手続き

- (1) 「京都府高度救急業務推進協議会」の会議を傍聴できる人数は、原則として10名とします。ただし、会場の都合等によりその人数を制限することがあります。
- (2) 「京都府高度救急業務推進協議会」の会議の傍聴を希望される方は、会議の開催予定日の前日までに事務局に連絡のうえ、事務局の指示に従って会場に入室してください。
なお、酒気を帯びていると認められる方や、人に危害を加えるおそれのある物を携帯している方は入室していただくことができません。
- (3) 傍聴の受付は、先着順で行いますので、定員になり次第受付を終了します。

2 傍聴にあたって守るべき事項

傍聴者は、会議を傍聴するに当たり、次の事項を守ってください。

- (1) 会議開催中は、静粛に傍聴することとし、拍手その他の方法により賛成、反対の意向等を表明しないこと。
- (2) のぼり、旗、プラカード、鉢巻き、たすき、ゼッケンその他示威のために利用すると認められるものの携帯又は着用をしないこと。
- (3) 談話をし、又は騒ぎ立てる等、会議の妨害となるような行為をしないこと。
- (4) 会場において飲食又は喫煙をしないこと。
- (5) 会場において、写真撮影、録画、録音等を行わないこと。
ただし、事前に協議会の会長等が認めた場合は、この限りではありません。
- (6) 携帯電話等の機器の電源を切っておくこと。
- (7) その他会議の議事運営に支障となる行為をしないこと。

3 会議の秩序の維持

- (1) 上記2のほか、傍聴される方は、係員の指示に従ってください。
ご不明な点は、係員にお聞きください。
- (2) 傍聴される方が以上のことを守られない場合は、退場していただくことがあります。
- (3) 会議中、会議の秩序維持ができなくなった場合及び緊急的に公開できない事項を取り扱う必要が生じた場合は、会議を途中で非公開とする場合があります。

京都府危機管理部消防保安課 075(414)-4470
